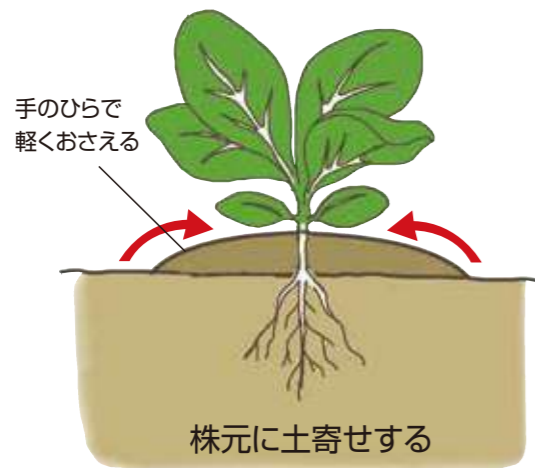




グラグラしやすいので
土寄せをした方が
安心だよ!



数日したら発芽します。本葉が出る頃に1回目の間引きをし、2回目は本葉が4枚の頃に株間15cmになるように1本にします。
2回目の間引きの際、株がグラグラすることがあるので追肥と一緒に株もとに土寄せしておきます。マルチをしてある場合でも心配なら、株もとに土を足してやっても大丈夫です。

間引き・追肥・土寄せ



1. 株元を持って根ごと引き抜く
2. 刃物で根を切る

種まきから50日くらいすると株もとが膨らんで張ってきます。これが収穫適期のサインです。収穫が遅れると筋っぽくなるので、大きめのものから順次採ります。寒くなってきたら、霜にあたらなように不織布をかけましょう。

収穫

おすすめ資材

「ベニカベジフルスプレー」730円(税込)

幅広い害虫に優れた効果があり、チンゲンサイも、ダイコン、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリーなどの秋野菜にも使えます。速効性と持続性を実現。葉の中や葉裏の害虫も退治します。

○お求め・お問い合わせは、グリーンファーム各店までどうぞ。
※店舗によってはお取り寄せになる場合がございます。



お知らせ

グリーンファーム店については、9月1日より下記4店舗での営業となります。引き続きご利用くださいますよう、よろしくお願いいたします。

店舗名	店舗住所	電話番号
グリーンファーム東部店	東御市祢津1049-1	62-0665
グリーンファーム中央店	上田市国分80-6	29-8177
グリーンファームよだくぼ南部店	上田市武石沖191-1	85-2400
グリーンファームしおだ店	上田市中野89	39-8118

ほうさくClub!

第242回
今月は



「チンゲンサイ」に挑戦!

★これがチンゲンサイのスケジュールだよ。

Calendar

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
								播種			
									収穫		

- 施肥基準 (1㎡あたり・一例)
- 苦土石灰100g
- 堆肥2kg
- BB552号80g
- BB追肥N30号15g

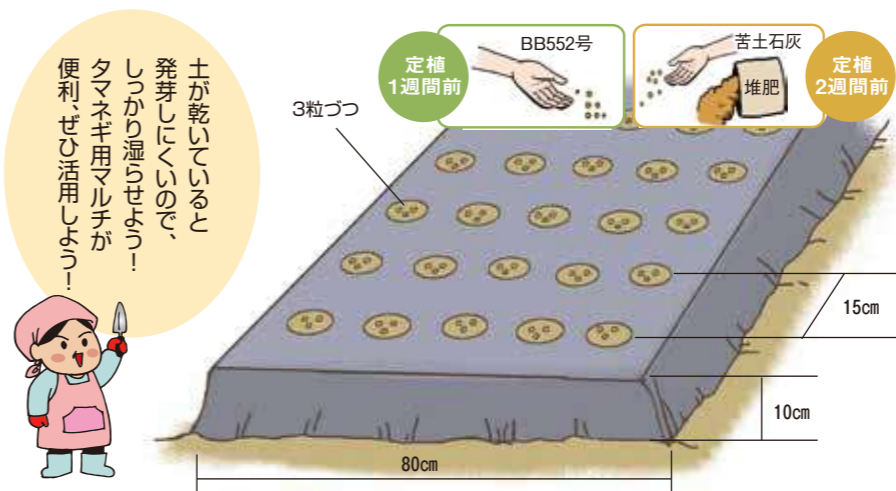
文中の肥料等は一例です。地区によっては違う種類で対応している場合もあります。不明な点は、営農技術員にお問い合わせください。



畑の準備・種まき

定植の2週間前に苦土石灰と堆肥を、1週間前に化成肥料を撒いて耕します。うねは幅80cm、高さ10cm程度に作ります。マルチをするなら15cm間隔に穴が開いているタマネギ用マルチが便利です。うねに水をたっぷりやってからマルチを張りましょう。
マルチの穴に深さ1cm位のくぼみを作り、3粒ずつ種を播きます。マルチ無しで栽培する場合は15〜20cm間隔に播

中国野菜で一番なじみがある野菜ですね。1972年の日中国交回復の後に日本に定着しました。アクがないので下茹でしなくてもよく、炒めてもシャキシャキ感が続き、煮込んでも崩れない、独特の特徴を持ちます。
中華料理の青菜炒めは、自宅でできそうではない料理ですよ。作り方は、塩を入れた油でさっと炒めたらフライパンに熱湯を入れて軽く茹で、ざるにあげてお湯を切ります。その後「マ油」にニンニクや干しエビを入れて炒め直すと、ツヤツヤシャキシャキの本格青菜炒めの完成です。コツは油に塩を入れておくこと、先に炒めてから熱湯で茹でること、炒めすぎたり茹ですぎたりしないことです。ぜひお試しください!



土が乾いていると発芽しにくいので、しっかり湿らせておきましょう!
タマネギ用マルチが便利、ぜひ活用しよう!



き溝を作り、1〜2cm間隔で種を播きます。薄く覆土し、手でしっかりと押さえておきます。播種時に登録のある粒剤タイプの殺虫剤を使ったり、防虫ネットでトンネルを作っておくと、初期成育時の虫害予防ができて安心です。
少しずつ時期をずらしながら種を播くと長い期間収穫ができますが、寒さには特に強いわけではないので、種まきは9月までにするのが良いでしょう。